

# チョウセンスイラン

学名 *Hololeion maximowiczii* Kitamura

目名

目名学名

科名 キク科

科名学名 Compositae

カテゴリー 大分県: IB(EN) 環境省: 準(NT)

NO IMAGE

## 【選定理由】

国内では九州を分布域とする。県内の生育範囲は狭く、個体数も少ない。土地改変、野焼きの停止による植生の遷移などで、絶滅の危険性が高い。

県内分布	中津・宇佐低地, 玖珠丘陵地・山地, 九重火山群, 由布・鶴見火山群,(大分川・大野川丘陵地)
分布域	九州(福岡・佐賀・熊本・大分・宮崎・鹿児島)
世界的分布	朝鮮半島, 中国(東北部), 中国, アムール
生育環境	丘陵地から山地の湿地。
現状	生育環境の悪化で, 生育状態が衰退した生育地がみられる。「大分川・大野川丘陵地」の標本はあるが, その生育地は把握されていない。
備考	大陸系遺存植物。